



ノリタケ新聞

2004年
10月号
No.18

発行日: 2004年10月1日
発行責任者: 医療法人社団 憩樹会
則武内科クリニック 院長 則武 昌之
〒300-1207 茨城県牛久市ひたち野東48-2
ひたち野うしく池田ビル1階
TEL: 029-871-7878

【ロゴの紹介】ノリタケの「N」と院長の趣味である鱒釣りの「鱒」を入れてあります。よく見ると背ビレと尾ビレの間にアブラビレというヒレがあるのがおわかりになりますか？これが鱒（鮭、山女魚、岩魚、虹鱒、樺太鱒、桜鱒、姫鱒、イトウなど）の特徴です。

【ご挨拶】糖尿病・甲状腺疾患・高血圧症などに関する知識や院長の考えと、当クリニックのお知らせを新聞にして皆様に配布しています。ご自宅に帰られてから、ゆっくり読んでいただければと思います。皆さまの病状が好転いたしますことを、心より願っております。

院長 則武 昌之



- ◆今月の特集「HbA1cの読み方」
- ◆甲状腺の病気②「橋本病について」
- ◆インフルエンザ予防接種を受けましょう

今月の
特集

「HbA1cの読み方」

最近、糖尿病診療のガイドラインが変更になりました。

HbA1cは、1~2ヶ月の血糖コントロール全体を表す指標として用いられています。正常値は4.3%~5.8%で、ここに入っていれば理想的です。今回の改訂は、HbA1cが6.5~7.9%の部分です。以前、この部分は「可」とされていましたが、今回の改訂で6.5~6.9%までは「不十分」、7.0~7.9%までは「不良」となりました。

HbA1cが7%台では、動脈硬化性疾患(脳卒中・心筋梗塞・狭心症など)の合併症がかなり多いため、できれば7%未満にした方が良いとの意向が今までより、より強く働いたものと考えられます。HbA1cの6.5%以上の方は「治療の徹底により『良』ないし『優』に向けての改善の努力を行うべき領域」と追記されています。

HbA1cが7%台の方は今までは「可」だったのに「不良」とされてショックかもしれませんが、何とか6%台を達成して、合併症が起こるのを防ぎましょう。当クリニックでは待合室に通院中の皆様のHbA1cの分布グラフを貼り出しています。ご自分がどれくらいのコントロールかを他の患者さんとも比べてみて励みにしてください。

	優	良	不十分	不良	不可
HbA1c (%)	~5.7	5.8~ 6.4	6.5~ 6.9	7.0~ 7.9	8.0~

甲状腺の病気②『橋本病について』

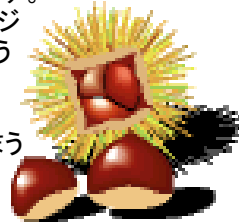
橋本病は「慢性甲状腺炎」とも呼ばれ、甲状腺に慢性的な炎症が起きる病気です。原因ははっきりはしませんが、免疫の仕組みに異常が起こって甲状腺に対する自己抗体(自分の臓器である甲状腺に対して攻撃的に働く抗体)が生産されてしまうため、起こると考えられています。このためにほとんどの場合には、甲状腺が腫れて来ます。

橋本病は良く調べると、女性の10~20人に1人の割合で見つかるくらい多い病気と言われています。橋本病であっても甲状腺ホルモンに過不足がない場合には、治療の必要はありません。しかし、慢性的な炎症が続くため徐々に甲状腺ホルモンが低下して甲状腺ホルモンの値が低下を示すようになった場合には、治療が必要です。ホルモンは体の新陳代謝に必要なホルモンですので、コレステロールの値が高くなったり、心臓の働きが悪くなることもあります。また、顔や手足がむくんだり、気力が低下して動作が鈍くなるような症状が出ることもあります。

検査で甲状腺に対する自己抗体(抗サイログロブリン抗体、抗甲状腺ペルオキシダーゼ抗体)や甲状腺ホルモンを測定して診断します。また、甲状腺の悪性リンパ腫や腫瘍も起こりやすくなるために、甲状腺超音波検査を実施する場合があります。

甲状腺ホルモンが不足している場合には、甲状腺ホルモン(チラーゼンS)を服用して不足分を補います。この薬は不足分のホルモンを補うためのもので、甲状腺の働きを高める薬ではありません。

適量を服用する限りは副作用はめったにありませんし、併用してはいけい薬といったものも特にありません。ただし、服薬をやめてしまうとしばらくしてまた元の状態に戻ってしまうので、服用は継続して行う必要があります。



【インフルエンザ予防接種を受けましょう】

昨年のSARS騒動も最近はやや落ち着いてきているようですが、WHOは今冬の鳥インフルエンザが世界的に流行する危険を警告しています。今年はじめにもアジアで28名が亡くなっておられます。

当クリニックでは、10月18日からインフルエンザの予防接種を実施します。インフルエンザの予防接種をお受けになることをお勧めします。あまり遅くなると、昨年のように注射が不足するという事態になる可能性も考えられますので、なるべく早めの接種をお願いします。